

医学部を目指す
あなたに
読んでほしい!

医学部から 医師になるまでの 道しるべ

特集

● いがくせいだより
● けんしゅうエッセー
● 医学生のための
サポートセンター

● なにわの医療道場
● 高校生・受験生の
みなさんへ
「未来の医師を応援」
● 合格HISTORY

私たちは
おおさか民医連
Osaka Min-iren



大阪民医連は、無差別・平等の医療と福祉の実現をめざす組織です。2025年、連合会設立から72年を迎えました。現在、4つの病院、48の診療所、7つの歯科診療所、31の訪問看護ステーション、34の保険薬局、2つの老人保健施設、薬剤・診療材料センター、看護専門学校、検査センター、在宅看護支援センターそして社会医学研究所が、大阪民医連に加盟しています(2025年1月時点)。病院・診療所での実習を、随時受け入れています。

※医学生サポートセンターは、阿倍野医学生サポートセンター(大阪公立大学近辺)、枚方医学生サポートセンター(関西医科大学近辺)、狭山医学生サポートセンター(近畿大学医学部近辺)の3つです。

奨学金
制度

大阪民医連では、いつでも、どこでも、だれもが安心してよい医療を提供できる医療機関を目指しています。私たちの医療活動に共感し、ともに働く意思のある方を対象に奨学金を貸与しています。

●対象学年と奨学金(月額)

Aコース	1~2年生 50,000円	3~4年生 60,000円	5~6年生 70,000円
Bコース	全学年 100,000円		

他の奨学金と併用できます。詳しくはお問い合わせください

大阪民医連の病院紹介(詳細は各病院のHPをご覧ください)

臨床研修
指定病院



耳原総合病院(病床数 386床)

- 大阪府堺市堺区協和町4丁465 TEL.072-241-0501(代)
- 南海高野線堺東駅よりバス10分

臨床研修
指定病院



西淀病院(病床数 218床)

- 大阪市西淀川区野里3-5-22 TEL.06-6472-1141
- JR東西線御幣島駅徒歩5分



東大阪生協病院(病床数 99床)

- 東大阪市長瀬町1-7-7 TEL.06-6727-3131
- 近鉄大阪線長瀬駅徒歩3分



コープおおさか病院(病床数 166床)

- 大阪市鶴見区鶴見3丁目6-22 TEL.06-6914-1100
- 地下鉄長堀鶴見緑地線今福鶴見駅徒歩4分



医学部から 医師になるまでの 道しるべ

皆さんの想像する医学生生活や
医師の働き方はどんなものでしょうか。
また医学部や、大阪民医連にはどんな
イベントがあるのでしょうか。

今回は実際の医学生生活を参考に、
医学生生活や大阪民医連の奨学生生活のイメージを
膨らませてみましょう。

医学生の方は自分自身の医学生生活との違いや
一致点をぜひ感じてください。

では、あなたらしい医学生生活に
期待を胸に膨らませて、
ページをめくってみてください。

民医連綱領

私たち民医連は、無差別・平等の医療と福祉の実現をめざす組織です。

戦後の荒廃のなか、無産者診療所の歴史を受けつぎ、医療従事者と労働者・農民・地域の人びとが、各地で「民主診療所」をつくりました。そして1953年、「働くひとびとの医療機関」として全日本民主医療機関連合会を結成しました。

私たちは、いのちの平等を掲げ、地域住民の切実な要求に応える医療を実践し、介護と福祉の事業へ活動を広げてきました。患者の立場に立った親切でよい医療をすすめ、生活と労働から疾病をとらえ、いのちや健康にかかわるその時代の社会問題にとりくんできました。また、共同組織と共に生活向上と社会保障の拡充、平和と民主主義の実現のために運動してきました。

私たちは、営利を目的とせず、事業所の集団所有を確立し、民主的運営をめざして活動しています。

日本国憲法は、国民主権と平和的生存権を謳い、基本的人権を人類の多年にわたる自由獲得の成果であり永久に侵すことのできない普遍的権利と定めています。

私たちは、この憲法の理念を高く掲げ、これまでの歩みをさらに発展させ、すべての人が等しく尊重される社会をめざします。

- 一、人権を尊重し、共同のいのちと健康を守ります
- 一、いのちと健康を守ります
- 一、地域・職域の人びとと共に、医療機関、福祉施設などとの連携を強め、安心して住み続けられるまちづくりをすすめます
- 一、学問の自由を尊重し、学術・文化の発展に努め、地域と共に歩む人間性豊かな専門職を育成します
- 一、科学的で民主的な管理と運営を貫き、事業所を守り、医療、介護・福祉従事者の生活の向上と権利の確立をめざします
- 一、国と企業の責任を明確にし、権利としての社会保障の実現のためにたたかいます
- 一、人類の生命と健康を破壊する一切の戦争政策に反対し、核兵器をなくし、平和と環境を守ります

私たちは、この目標を実現するために、多くの個人・団体と手を結び、国際交流をはかり、共同組織と力をあわせて活動します。

2010年2月27日
全日本民主医療機関連合会

私たち民医連は、無差別・平等の医療と福祉の実現を目指す組織です。
戦後、医療に恵まれない人々と医療従事者が手をたずさえて各地で民主診療所が作られました。そして、1953年、「働くひとびとの医療機関」として全日本民主医療機関連合会を立ち上げました。
それから72年、なによりも地域の人たちの思いを大切に、地域に求められる医療を行ってきました。
最も困難な人たちの立場に立って、寄り添う。
設立以来一貫して、無差別・平等の理念を掲げる私たちの病院は、差額ベッド代を(※1)頂いていません。また、無料低額診療にも(※2)取り組んでいます。これは、「お金のあななしで医療に差別があつてはならない」という私たちの考えによるものです。

※1…医療保険外の実費負担費用。病院によって金額は異なる ※2…低所得者などに無料または低額な料金で行う診療

はじめまして民医連です

民医連の組織現勢

全日本民医連加盟事業所数	(2022.1現在)
病院	142
有床診療所	12
無床診療所	474
歯科診療所	78
訪問看護ステーション	234
保険薬局	349
薬剤・診療材料センター	33
看護・介護学校	8
検査センター	2
老人保健施設	51
介護医療院	1
在宅介護支援センター	24
特別養護老人ホーム	37
鍼灸所	3
研究所	2
ヘルパーステーション	51
グループホーム	21
在宅介護福祉関係	212
ケアハウス	11
その他	13
合計	1,758

主な医療団体との比較

職員数		1日平均の入院患者数	
民医連	83,618 (2021.10.1)	民医連	21,329 (2020年度)
日赤	67,556 (2021.3.31)	日赤	約23,000 (2020年度)
厚生連	55,849 (2021.3.31)	厚生連	約23,410 (2021.3.31)
済生会	64,000 (2020.3.31)	済生会	約16,930 (2020.3.31)
1日平均の外来患者数		病院数	
民医連	55,417 (2020年度)	民医連	142 (2021.3.31)
日赤	約60,000 (2020年度)	日赤	91 (2021.3.31)
厚生連	約61,000 (2021.3.31)	厚生連	105 (2021.3.31)
済生会	約35,900 (2020.3.31)	済生会	81 (2020.3.31)
訪問看護ステーション数		病床総数	
民医連	234 (2022.1.31)	民医連	24,902 (2020年度)
日赤	46 (2016.3.31)	日赤	35,219 (2021.3.31)
厚生連	97 (2021.3.31)	厚生連	32,920 (2020.3.31)
済生会	52 (2022.1.31)	済生会	22,244 (2020.3.31)
診療所数		(調査日)	
民医連	484 (2021.3.31)		
日赤 (健康管理センター2を含む)	5 (2021.3.31)		
厚生連	60 (2020.3.31)		
済生会	18 (2022.1.31)		



2023年に大阪で開催された医学生ゼミナール



実習では器具も使いながら手技を行います

● 医ゼミの紹介

医ゼミは、全国医学生ゼミナールの略称です。8月上旬～中旬に全国から医療系学生が集まり、自分たちで考え選んだテーマに沿って、レポートを作成し、学習と発表と議論を行います。みんなが納得いくまで何時間も話し合い、深夜まで議論を行うこともしばしばあります。医ゼミストたちの熱意・団結力は、かけがえのない経験を生み、達成感を得ることが出来ます。読んでいて堅苦しい勉強会に思われるかもしれませんが、参加者それぞれの得意分野を生かし、楽しく取り組んでいます。興味のある人は是非「医ゼミ」で調べてみてください！

私の大学では、一つの診療科を2週間ずつ回ります(科によっては1週間のところも)。ほとんどの診療科で担当の患者さんにつき、先生にご指導いただきながら、問診や診察を行います。採血など侵襲的な手技をさせてもらう機会もありますが、頭では分かっているものの緊張で正確に手技を行うことに苦労しました。友達と学校にある模型で何度も練習したのもいい思い出です。患者さんと直接関わることで、言葉遣いや自分が他人からどう見られているかを意識するようになりました。また実習中は、空き時間が多く、新しいことに挑戦する人も多いです。私は大学だけでなく全国の医療系学生と勉強してみたいと思ったことをきっかけに、医ゼミ活動に取り組みました。

実習に励む5年生

特集 医学部から医師になるまでの道しるべ

01

けし 芥子のぞみ

大阪公立大学医学部医学科6年

プロフィール：大阪府泉大津市出身。清風南海高校卒。
部活：軟式テニス部、小児科ボランティアサークル
最近ハマっていること：大河ドラマ、源氏物語をよむこと
(もちろん現代語訳です)



1～6年生の学生生活はどうちがうの？

初めての経験をたくさんした1・2年生

大学生はたくさんさんの自由・選択肢を手に入れます。興味を持ったこと・面白いと思ったものに積極的に挑戦してみましよう！私がもう一度やり直すなら、英会話をもっと頑張りたいです。Xやインスタを始め、映える美味しそうなお店にも先輩に連れて行ってもらい、「これが大学生か」と心躍りました。アルバイトは、塾とファーストフード店を選びました。アルバイトの仲間には外国人や高校生がおり、多様な人の中で協力しながらうまくコミュニケーションを取ることを学びました。そしてお客さんに理不尽なことで怒られ、ちよつとやそつとでは折れない強い心を手に入れました(笑)。1年生は一般教養と語学、2年生は解剖学と生理学を学び、人体の不思議と医学の基礎を学びました。

みなさん、こんにちは。大阪公立大学6年の芥子のぞみです。ほとんどの実習と授業を終え、残るは国試のみとなった今、私の医学生生活を2紹介しようと思います。医学生はこんな風に過ごしているんだということが皆さんに少しでも伝われば嬉しいです。医学生の大半は、部活・バイトに勤しみ、テスト週間は死ぬ気で勉強し、テストが終われば旅行に行き全力で遊んでいます。中には、保育士免許を取ったり、化粧品検定を取ったり、モデル活動をしている人などいます。好きなことを好きなだけ学べる大学生期間を全力で楽しみたいと思います！

部活と勉強に大忙しの3・4年生

3年生から医学の勉強が本格化します。量がとても多く、毎日心折れそうになります。がら頭に知識を叩き込みました。4年生は全国統一の試験(CBTとOSCE)があり、合格するとStudent Doctorになります！また、サークルや部活でも組織運営をする立場になり、頭を悩ませることもしばしば。苦しい時に共に支えあつた仲間は一生涯の友達になります！

人生最後の夏休み6年生

6年生前半で、選択型実習を終え、夏休みは就職試験を受けます。大学に寄りけりですが、秋に卒業試験、2月に医師国家試験を受けます。常に勉強をしているものの、自由時間が多いので、旅行に行ったり、ピアスを開けたり、髪を明るく染めたり、ネイルを楽しんだりしています。

将来のこと

初期研修先が決まり、診療科は〇〇か□□で、後期研修はどこで、結婚は〇歳くらいで、子供は〇人くらいでといった将来のことは、6年女子のみんなでも盛り上がる話題です。私は産婦人科や乳腺外科といった女性に関する診療科に進みたいと考えています。その先どうなるかは分かりませんが、人との縁・出会いを大切に、仕事も私生活も充実した人生を送りたいと思います！

ここまでお読みいただきありがとうございました。どこかでお会いした時はよろしくお願ひします。

02



おくがわ かい
奥川佳依

徳島大学医学部医学科4年

プロフィール：兵庫県尼崎市出身。

大阪明星学園卒。

部活：サッカー部

学びたいことがみんなですべての奨学生生活動

学生同士で学びたい内容を話し合い、実現へ

まずは、奨学生全体での活動について説明します。大阪民医連の奨学生は全国各地さまざまな大学に所属しており、学年もさまざまです。普段は授業や実習等でなかなか集まることはできませんが、夏休みや冬休みといった長期休暇で学生が大阪に集まったタイミングで奨学生会議を行っています。「会議」というのも皆さんが想像するような会議ではなく、あるテーマについて学習したり、ディスカッションやディベートを行ったりしています。

さらにテーマに沿って実際に現場を訪ねて学習するフィールドワークを行うことも多々あります。テーマについては、私含めた高学年を中心とする奨学生リーダーが月に1回のペースで会議（主に遠隔）を行い、学びたいこと、設けたいテーマを決定しています。学生が主体となり学びたいことを決め、さらに他の学生を巻き込むことができるのが奨学生生活動の醍醐味だと思っています。

はじめまして。徳島大学医学部医学科4年の奥川佳依と申します。今回は大阪民医連の奨学生生活動に関して、奨学生全体の活動と個人での活動に分けて説明したいと思っています。

「医学生として」、「医療従事者」として何ができるか

具体的に行ってきた活動を紹介いたします。奨学生生活動では講演や調べ学習、ディスカッションやディベートを通して、あるテーマに対して受け身になって学習するだけでなく、それに対して自分の意見や「医学生として」、「医療従事者」として何ができるかを考え、他の人に発信することを大切にしています。

例えば、「大阪空襲」をテーマにした回では、実際に空襲を経験された方に当時の体験や思いについて講演いただき、その後大阪城公園に残る戦跡をフィールドワークし、学生間で講演の感想や、戦争を止めるためには何ができるかを話し合いました。「救急車の有料化」をテーマにした際には、有料化に対し賛成派と反対派に分かれディベートし、立論と予想される相手の立論に対する反論を考えることでテーマに対する理解を深めました。初めはなかなか難しいですが、自分の意見に対する周りの反応を知ることができただけでなく、他の人の意見の自分では考えることができなかつた部分を聞くことで学びを深めることができていると実感しています。

フィールドワークで身をもって体験

時には大阪を飛び出し、県外でフィールドワークを行うこともあります。昨年は、「公害問題」をテーマとし、栃木県の足尾銅山を訪れました。資料館で当時の状況を学び、実際に足尾銅山を訪れ、当時の労働環境の過酷さを、身をもって体験することができ、最後に学んだことや公害問題に対し私たちにできることを、ディスカッションを通して話し合うことができました。

実際の現場に出て学べることはたくさんありますし、何より他の学生と多くの時間を共に過ごすことで交流も深まり、それらが奨学生生活動の楽しさだと思います。このフィールドワークも学生の案を発端に、担当者の方含め多くの方の協力もあり実現することができ、奨学生生活動の醍醐味を十分に味わうことができたと思います。



足尾銅山で鉱毒や煙害、労働問題を学びました



西淀川にあるあおぞら財団で大気汚染公害の実情と民医連の役割を学びました

低学年でも病院実習はためになる

続いて個人での活動について説明します。私は1年生の頃から長期休暇ごとに民医連の病院や診療所で実習をさせていただいています。自分がみたい科や体験したいことをもとに担当者の方が実習プランを組んでくださり、大阪民医連関連病院を中心に時には他県で実習させていただいています。

「1年生のまだ医学知識のない頃から実習をして得られるものはあるのか」という疑問があると思いますが、私は大いにあると思います。高学年になって思うことは、今実習に行くにしても疾患そのものに注目している分、低学年の時に外来診察や往診などの細かい所作や先生の言葉遣い、表情に注目して見学できたのは大きかったということです。今までお世話になった先生方が低学年の私に対して非常にリスペクトしてくださり、丁寧に教えてくださったおかげで、今までの実習で経験したことすべてが大きな学びとなり、財産となりました。今後の実習ではある程度医学知識を学んだ状態で、さらに違った視点で実習に臨もうと思っています。

個人での活動は病院実習だけでなく、個人で興味があることについて担当の方と学んだり、実際にフィールドワークを行ったりします。最近では、西淀川地域の公害について興味があったので、あおぞら財団を訪れ学習したりしました。

このように、学びたいことを個人でも学べるのも非常に楽しいです。

奨学生生活を充実させていきたい

最後になりましたが、大阪民医連の奨学生生活動で自分たちの学びたいことを学べているのは、担当者をはじめ多くの方の協力のおかげです。この場を借りて感謝を述べつつ、残りの学生生活も勉強、実習、部活動、アルバイトに加え、奨学生生活も充実させたいと思います。みなさんもぜひ大阪民医連の奨学生となり、一緒に学ぶ仲間となってもらえるとうれしいです。



春本 常雄 Harumoto Tsuneo
(鹿児島ラ・サール高校卒)

(東大阪生協病院 小児科部長)

PROFILE: 岐阜大学1983年卒。耳原総合病院で初期研修。
1993年4月～東大阪生協病院小児科 現在に至る。
小児科専門医、日本小児科医学会子どもの心相談医、全日本民医連小児医療研究会世話人など。

子どもたちが夢を持つ社会づくりを

日本人の10歳～40歳の死因1位は「自殺」である(図表1)。不登校も増加している。日本社会に於ける歪みだが、このような子どもの症状として噴出していると考えられないだろうか? 子どもたちは、将来への明るい見通し、夢を持っていないのでは? では、日本以外の国は日本と同じような悩みを持っているのであろうか? 否、日本人から見ると「発展途上国」と言われている国の子どもたちの目は輝いている(図表2)。

子どもに知識を教えることは大切だが、それだけでは遅い成長は得られない。自分の足で現場に行き、自分の眼で見、耳で聴いて、手で触って、自分の頭で考えるという体験が、子どもの生命力を強くする。さまざまな実体験が成長の糧となるのだ。だから、大人たちはそれぞれ自分が楽しいと思う体験、有意義と感じる場を子どもたちに経験させよう。子どもは、一人でも自分を認めてくれる大人がいて、自分自身の存在意義を感じ



の連携など、子どもが楽しめる場を提供し、育つ環境に繋いできた。

サマーキャンプは、子どもたちが主人公の子ども王国を作るという共通概念のコンセプトのもと運営される。そこには日常生活には無い夢がある。かつてのサマーキャンプ参加児も高校生・大学生・社会人になってボランティアとして手伝いに来てくれ、子ども時代の夢を参加児や職員と共有する。また、「0円キッチン」は、栄養科やボランティアの献身的な奮闘で成り立っており、毎回200人を超える子ども・家族が豪華カレーライスを取りに来て遊んで帰る。当院にまわってくる研修医もお手いし楽しんでくれている。当院には、このような一般の医療機関にはない子どもが育つ場、魅力・強みがある。

もう一つ、将来の夢を実現するために、政治を動かさなくてはならない。自分とその周りの一部の人たちだけが

図表1: 年齢(5歳階級)別 死因順位

	第1位	第2位	第3位
0歳	先天奇形、変形及び染色体異常	周産期に特異的な呼吸障害等	不慮の事故
1~4歳	先天奇形、変形及び染色体異常	悪性新生物(腫瘍)	不慮の事故
5~9歳	悪性新生物(腫瘍)	不慮の事故	先天奇形、変形及び染色体異常
10~14歳	自殺	悪性新生物(腫瘍)	不慮の事故
15~19歳	自殺	不慮の事故	悪性新生物(腫瘍)
20~24歳	自殺	不慮の事故	悪性新生物(腫瘍)
25~29歳	自殺	悪性新生物(腫瘍)	不慮の事故
30~34歳	自殺	悪性新生物(腫瘍)	心疾患
35~39歳	自殺	悪性新生物(腫瘍)	心疾患
40~44歳	悪性新生物(腫瘍)	自殺	心疾患

楽しめる場があることで、たくましく楽しく生きていける。

東大阪生協病院は、サマーキャンプ、



幸せになるような社会を作るのだと考えられている人たちが政治に関わる(投票に行く、議員に立候補する等)としたら、その限られた人たちだけが幸せになる社会が形成されることになる。国民一人ひとりが自分たちの未来社会を作っていくという気持ちで行動(投票など)すれば、世の中変わっていく。事実、日本以外の多くの国は国民の意思でどんどんいい方向に変わってきている。

例えば、世界には非核兵器地帯というのがあり。国際条約によって、核兵器の生産、保有などが禁止された地帯のことをいい、核兵器国が当該地域への核兵器による攻撃や威嚇を行うことも禁止されている。平和を求める諸国民の総意で決められたものであり、今では南半球の大部分は非核兵器地帯となり、核保有国を包囲している。

大人たちが明るい未来への確信を持って生きること、未来づくりの仲間たちを増やしていくことこそその背中を見せることが、子どもたちが夢を持ち、自殺や不登校や心身症などの予防・治療に繋がるのではないだろうか。

なにわの医療道場「こなコト聞きたい」大募集!



なにわの医療道場では、テーマを変えて医師を目指す方たちへメッセージを掲載しています。技術的なことだけでなく、「医師にとっての志」「社会の中での医師の役割」など、テーマは多数。取り上げてほしいテーマなどございましたら大阪民医連までご連絡ください。

大阪民主医療機関連合会(大阪民医連)
〒541-0054 大阪市中央区南本町2-1-8 創建本町ビル2階
TEL: 06-6268-3970 FAX: 06-6268-3977
E-mail: igakusei@oskmin.com

子ども保健大学、健康まつりでの出店、クリスマス会、子ども食堂(当院では「0円キッチン」)、無料塾、園・学校・児童発達支援・放課後デイサービス等と



図表2: 輝く子どもたちの目
出典: 日本ユニセフ協会 UNICEF東京事務所HPより

合格 HISTORY

「やるべきこと」をこなし、
自分と向き合い最適なペースを見つける
夢をあきらめないあなたへ 先輩からの応援メッセージ!!

私は1年の浪人を経て大阪大学医学部医学科に合格しました。その道のりを、私が特に成長したと感じる高校時代をメインに振り返ろうと思います。

私が医学部を志望し始めたのは高校2年生の秋ごろで、比較的遅い方でした。紆余曲折ありましたが、かねてより心身の健康を守ることが幸福の必須条件だと思っていたため、最終的には医師を志すようになりました。

昔からの負けず嫌いが力となり、小中高通して勉強は頑張っていました。高校は幸い進学実績の良いところに入学できたので、学校を信頼して授業を真剣に受けていました。私の通っていた高校では授業前の予習を徹底し、授業の内容を最大限吸収するという方針が取られていました。もちろん周りには予習をサボる人もたくさんいましたが、私は毎回手を抜かず、授業後も分からなかったところは積極的に質問をして、定期テストで高得点を取るようになっていました。

志望校が決まると勉強の熱意はさらに高まり、自分で参考書や問題集を買い、勉強計画を立てて自主学習に励むようになりました。しかし、自分に最適な勉強計画をいきなり立てるのは困難で、時にはパンクしたり、大きく抜け目があったり…。それでも次第にペースがつかめると順調に結果は出てきました。

そんな調子で受験を迎えましたが、やはり医学部入試の壁は高く、現役時は一歩及ばず…。ただ現役生の後半では自分なりの勉強スタイルが確立できていたので、そのままのペースで勉強を続け、浪人時はある程度余裕を持って合格することができました。

合格までを振り返って良かったと思うのは、「やるべきこと」をきちんとこなしたことで、そして自分と向き合い、自分なりの最適なペースを見つけられたことです。もちろん、大学に入学してからもこの学びを活かして、医師への道を着実に進んでいけたらと思います。

受験期は特に先が見えにくく、不安な日々が続くと思いますが、私の経験が、悩みながらも頑張ろうとする誰かにとって少しでも助けになれば幸いです。夢に向かって努力する皆さんを応援しています。

大阪大学2年
はやし れい
林 黎 (岡山朝日高校卒)



医学部をめざす

高校生・受験生のみなさんへ 未来の医師を応援



医師体験

平日、日本各地にある民医連加盟の病院や診療所で医師体験を実施しています。

お近くの事業所をご紹介しますのでお気軽にご相談ください。医師体験では医師との懇談や診察見学、病院・診療所の検査機器などの見学やオペ室見学、時にはカンファレンスに参加したり、訪問診療で患者さんのお家に伺ったり、あまり見ることのない医師の働き方を知ることができます。また、介護施設などの福祉施設見学もできますので、事前に興味のあることを教えてください。

※現在は各病院と一部の診療所で感染対策を徹底した上でおこなっております。

医学生・医師 としゃべり場

6月に医学生とのしゃべり場を開催しています。さまざまな大学の医学生に受験時の悩みや勉強の仕方、予備校の選び方等ざっばらんにお話しすることができます。時には保護者の方の悩みにもこたえてもらうことも。医師とのしゃべり場も10月にあります。しゃべり場に協力してくれる医学生ボランティアも募集中です!



医療・倫理 セミナー

医学部受験には避けて通れない、医療倫理の分野から「安楽死」や「セクシャルマイノリティ」などをテーマに学習と交流を行っています。教材から、「患者の立場ならどう思いますか?」「家族の立場なら?」「お医者さんの立場なら?」と、さまざまな立場での視点でディスカッションをします。自分の意見をしっかりと伝え、相手の意見も尊重し、医師と一緒に、多様な意見があることを学びます。医師や医学生との交流もしっかりできます。

模擬面接会



推薦入試前と共通テスト後の時期に開催。「面接とは?」のレクチャーの後、医師と管理職の面接官を前に面接を行います。志望大学の過去の面接内容を質問項目にあげ、面接後はフィードバックを行います。交流会では参加者や医師との交流も行います。

申し込み
方法

医師体験



イベント



または

大阪医学生・研修医ドットコム 検索

<http://www.oskmin-igakusei.com/>

その他、合格おめでとう会 & 入学前実習や
さまざまなボランティア活動もやっています!!

西淀病院 山崎郁夫
(高津高校卒)

IKUO
YAMASAKI

医学部では入院患児と遊ぶボランティア活動や子ども無料塾にも参加しました。重症疾患を抱えつつも無邪気に遊ぶ患児の姿や、ご家族の願いなどに触れることを通して、子ども達の力になりたいという気持ちが膨らみました。

無事に医師国家試験にも合格でき、現在研修医2年目を迎えています。実際に医療の現場に立つて

研修医になる以前は子どもに携わる仕事をしました。大人になるにつれ、身近な家族や友人の生死に立ち会う機会も増える中で、医師の仕事や医療現場を目の当たりにし「命を守る仕事」の尊さに強く感銘を受けました。そういった経験を繰り返す中で少しずつ医師への道を意識するようになり、そして最終的には、子どもに関わる仕事での経験を生かした医療がしたいと考え、医師になることを決意しました。

子どもやご家族が安心して頼れる小児科医に

さて、春で2年間の初期研修が修了を迎えます。私は小児科へ進む予定であるため、大人の患者を中心に診るのは残り数カ月となります。まずは最後まで、一つひとつの症例を丁寧に学びあげたいと考え

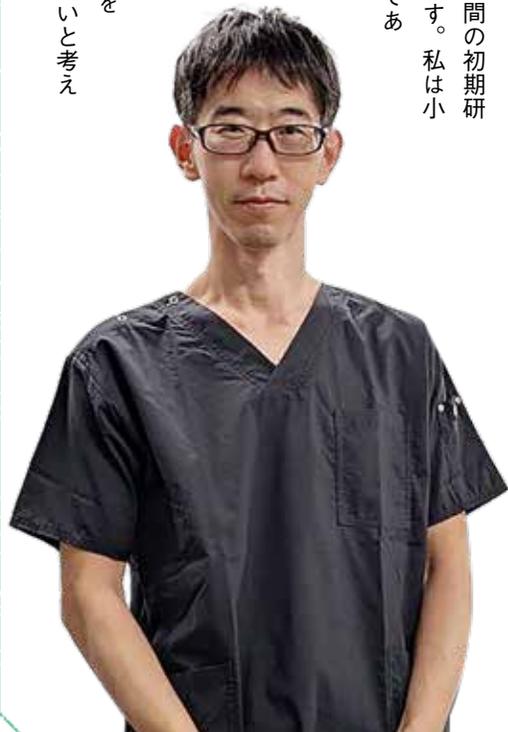
深く実感したことは「患者さんの命を守るためには勉強が必要」ということです。知識や技術があつてこそ医師は患者さんの命を守ることができません。「知識や技術が不十分であれば命を守れないばかりか、逆に危害を与えうる」ということを痛感しました。医師になってからも勉強の日々ですが、少しでも患者さんの役に立てたときの達成感は格別のものでした。

ます。

そして、4月からは、専門医研修という新たな挑戦が始まります。高い専門性を身につけられるという期待と、その責任の重さや体力面での不安とが交錯する中で、医師としての成長を目指し、毎日のチャレンジを楽しんでいきたいと思えます。

「子どもやご家族が安心して頼れる小児科医」を目指して。

山崎郁夫 PROFILE
●琉球大学2023年卒業、
西淀病院初期研修2年目



関西医科大学3年 中谷彩乃
(奈良女子大学附属高校卒)

AYANO
NAKATANI

自ら学び、よりよく生きようとする
学生がつどうコロナモンズはいかが

新入生の皆さん、こんにちは。関西医科大学3年の中谷彩乃です。今日は、私が所属する学習サークルのコロナモンズについて紹介させていただきます。今年から医学生になるみなさんは、どんな学生生活を送ろうと考えていますか？ 部活を楽しむ、バイトに行く、バイトをする、その上勉強もしつかりやって…そんなプランを立てられておることかと思えます。

大学と高校との一番大きな違いはなんでしょうか。それは、自由度だと思います。高校では、皆が同じカリキュラムで勉強し、宿題を出さなければ先生が催促してくれます。課外活動も部活動や学園祭など、学校側が選択した枠組みで行うことが多いです。対し、大学では、授業をさぼっても怒られたいはしません、出席日数が足りなければ、問答無用で留年させられます。部活動の事務や運営も学生が行わなければいけません。

つまり、大学生活では主体的に行動

しなければ、充実した学生生活は得られにくいということです。話がそれましたが、コロナモンズが何をしているかです。コロナモンズでは、大体月に一度、大阪の大学から数人のメンバーが集まり、持ち寄りまたは外部の方に講演していただく形で学習会を行なっています。テーマは医療に関することから、一見関係ないようなものまでいろいろです。学習会を

聞いた後にはディスカッションを行なっていて、共通の問いに対し、メンバーがそれぞれ持った意見を交わします。一つの意見に対し疑問がぶつけられ、それについてまた考えることでその問いに



2023年に開催された全国医学生ゼミナールin大阪で分科会発表しました

対しての考えが深まっていく、そんなディスカッションを目指しています。また、コロナモンズは全国医学生ゼミナール(医ゼミ)という全国的な学習イベントへのプラットフォームとしても機能しており、年間を通して行なった学習を医学生ゼミナールで発表することを目標としています。

医学部のカリキュラムは医師国家試験に合格することを主目的として作られています。ですがこれからの人生を楽しむ、良い仕事をするためには、さまざまな経験をし、自身の行動の軸や、他人との関係性を模索していく必要があると思います。コロナモンズや医ゼミにはさまざまな経験をともに、自ら学び、よりよく生きようとする学生が集まっています。大学での活動の一つとしてコロナモンズはいかがでしょうか。

国試対策にも役立つ なるほど道場

国試対策にも役立つ問題を3問出題します。正解者の中から抽選で**10名**様に「Quoカード1000円分」をプレゼントします。当選者の発表は賞品の発送をもって代えさせていただきます。クイズの正解は次号で発表します。

締め切り 2025年6月30日(月)

今回の出題

Q1 新生児期の発達について、以下の内正常の身長はどれでしょう。

- a 50cm b 75cm c 95cm d 100cm

Q2 以下の内、原始反射と言われるのはどれでしょう。

- a Landau 反射 b パラシュート反射 c Moro 反射 d Babinski 反射

Q3 母子保健法に基づき、市町村で健診が必須時期はいつでしょう。2つ選べ。

- a 乳児 b 12ヶ月 c 1歳6ヶ月 d 3歳

出題して下さる先生

いづかひろふみ
飯塚洋史

(愛知県立千種高校卒)
PROFILE ● 2024年三重大学卒業、
耳原総合病院にて初期研修中。



応募方法

応募締め切り：2025年6月30日(月) E-mail送り先：igakusei@oskmin.com 「なるほど道場」プレゼント係
応募方法：①～③までの答えを明記し「お名前」「ご住所」「電話番号」「大学名・学年」「取り上げてほしい記事」を記入し、左のE-mailアドレスまで送信するか同封のはがきにご記入のうえ下記住所までお送りください。ご不明な点は下記までお問い合わせください。

- 大阪民主医療機関連合会 (大阪民医連)
〒541-0054 大阪市中央区南本町2-1-8 創建本町ビル2階 TEL: 06-6268-3970 FAX: 06-6268-3977

No.82の答え Q1.ⓐ Q2.ⓐ Q3.ⓐ(ただし、これにとどまらない)

皆さんに当会の取り組みを知ってもらうために担当スタッフが様々な記事を絶賛配信中です。イベントや病院見学など、みなさんにも有益なお知らせを散りばめています。気に入った記事があったら、ぜひみなさんの「ええやん!」をお願いします。



@osaka.miniren.igakusei



@oskmin_igakusei



<http://www.oskmin-igakusei.com/>

SUPPORT CENTER

- 阿倍野医学生サポートセンター
〒545-0051 大阪市阿倍野区旭町 1-1-17 サンビル阿倍野 4階
- 枚方医学生サポートセンター
〒573-0051 大阪府枚方市三矢町 5-18 メゾン枚方 114号室
- 狭山医学生サポートセンター
〒589-0023 大阪府大阪狭山市大野台 1-32-62 ソレイユインド 2階

医学生のための サポート センター

大阪民医連では近畿大学狭山キャンパス、大阪公立大学阿倍野キャンパス、関西医科大学枚方キャンパスの近くに医学生サポートセンターを開設しています。無料で使用できる印刷機を設置していたり、Wi-Fiもあります。水曜日や木曜日にランチ会やディナー会を行っていますので、お気軽にご利用してくださいね。

枚方



関西医科大学から徒歩5分の場所にあります。マンションの一室にあり、アットホームな雰囲気です。毎週水曜日、木曜日にランチ会やディナー会を行っています。

大阪公立大学から徒歩3分の場所にあります。交差点をわたってすぐ!! 自習室のような場所です。



阿倍野

阿倍野医学生サポートセンター

大阪公立大医学部から歩いて3分
(青信号なら)

狭山



近畿大学狭山キャンパスから徒歩5分の場所にあります。奥には畳の部屋もあり、毎週水曜日にみんなでランチ会や月に1回、ディナー会をしています。